

タイトル：宇治市立笠取小学校の児童が、ジャマイカ出身の方とお茶で交流しました！

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年9月4日(木)に、宇治市立笠取小学校の児童 19名全員が参加した、国際交流の様子をレポートします！

笠取小学校にお越しいただいたのは、京都市内で体操教室を運営されている西田先生と、アシスタントとして働いておられる、ジャマイカ出身の先生お2人です。

前半に3・4年生によるお茶のおもてなし、後半には全校児童で体操教室に取り組みました。

まずは、お茶会から交流スタート。

児童たちが体操の先生方、普段お世話になっている地域の方々をお客さまとしてお招きし、自分たちで点てたお茶を味わっていただきました。



お茶と一緒に出されたお菓子は、

ジャマイカの国旗の色を用いた着物の形になっており、児童たちがデザインして地域の和菓子職人さんに作っていただいたものです。



3、4年生も自分用にお茶を点て、先生方にジャマイカについて教えていただくなど、お話ししながらお茶とお菓子を楽しみました。

お客さまはもちろん、児童の皆さんがとてもおいしそうにお茶を飲んでいる姿が印象的でした。



今回の交流のために、児童たちは大阪・関西万博のジャマイカ館を訪れジャマイカについて探求したり、茶摘みや製茶体験、お点前の練習で宇治茶について学習を行いしっかりと準備してきました。

その頑張りがしっかり現れたお茶会でした。

お茶会が終わると、児童全員が参加して、体操教室が始まりました！
まずは児童の皆さんのが苦戦している側転の方法を学びます。

大きなエアマットを使い、
足をまっすぐ高く上げる練習から始まります。
最初は恐る恐るの挑戦でしたが、
慣れてくると、きれいにまっすぐ垂直に足を
上げられるようになった児童もいました！

練習でコツをつかんだら、
いよいよ側転にチャレンジです！

先生方に支えてもらいながら、
とてもきれいなフォームで側転できた子も！

児童の皆さんの成長ぶりに、学校の先生方は
「前よりうまくなった！」と喜びの表情を
浮かべていました。



児童の皆さんにとって、
お茶と体操の両方に真剣に取り組んだ、
特別な1日になったこと思います。

素敵なお見せをしていただき、
ありがとうございました！

最後は何と全員がバク転の体験をしました！
先生方のサポートもあって、全員が華麗に
バク転を披露してくれました👉



☀️ちなみに笠取小学校では、今後もジャマイカとの交流の輪を広げていく準備をしているそうです💡

笠取小学校の児童による太鼓の演奏の映像を、今回参加してくださった西田先生が
ジャマイカの子どもたちに届けてくださること！

京都とジャマイカの子どもたちが友だちになる第一歩になつたらとても素敵ですね😊✨